取扱説明書

創蓄連携用接続ユニット

品番：FC-BSC1S

保証書付き

工事説明書別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（右記）を必ずお読みください。**
  また「家庭用燃料電池コージェネレーションシステム」（以下、「エネファーム」と呼ぶ）の取扱説明書に記載された「安全上のご注意」もご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- **取扱説明書は停電時にもお読みいただけるように大切に保管してください。**
- 裏面に停電時のリモコン操作・設定方法を記載していますので、**裏面も必ずお読みください。**
- エネファームおよび接続する機器（ふろ、パワーステーション、蓄電池ユニットなど）の取扱説明書もご確認ください。

キリトリ線

Panasonic 出張修理

創蓄連携用接続ユニット保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	FC-BSC1S
保証期間	お買い上げ日から 本体　1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）　—
※販売店	住所・販売店名 電話（　）　—

パナソニック株式会社　アプライアンス社

〒525-8520　滋賀県草津市野路東2丁目3番1−1号　TEL:(077)-561-2078

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください

キリトリ線

安全上のご注意 必ずお守りください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

⃠	してはいけない内容（禁止事項）です。
❗	実行しなければならない内容（強制事項）です。

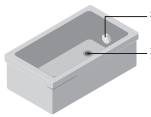
⚠警告

- **異常時・故障時には、直ちに使用を中止し、パワーステーションの運転を停止し、住宅分電盤の主幹ブレーカー、太陽光連系ブレーカーの順に「切」にする**
  （感電、発煙・発火の原因）
  異常・故障例
  - こげ臭いにおいがする。

  → すぐにお買い上げの販売店へ点検・修理を依頼してください。
- **据え付けは、必ずお買い上げの販売店に依頼する**
  （感電、発煙・発火の原因）
- **分解・改造をしない**
  （感電や事故の原因）
  → 修理は必ずお買い上げの販売店に依頼する。

⚠注意

- **停電時に浴室排水するときは、排水栓を必ず開ける**
  （思わぬ事故や、おふろがあふれるなどの原因）
  - 発電で貯まったお湯を循環アダプターより排水するため、排水栓を開けておかないと、おふろがあふれる場合などがあります。



使用上のお願い

- 断水時には使用できません。
- システム構成上、創蓄連携システムとの接続中はエネファームのリモコンには、太陽光発電表示は表示できません。

※ 太陽光発電での発電電力を知りたい場合はパワーステーションのリモコンでご確認ください。
※ 停電時のパワーステーションの自立 / 連系切換設定を「手動切換」→「自動切換」に変更してください。
※ 停電時に蓄電池の残量を残してエネファームを動かすために、パワーステーションは「蓄電優先モード」でのご使用を推奨します。

➡※パワーステーションの運転モードについては、パワーステーションの取扱説明書をご確認ください。

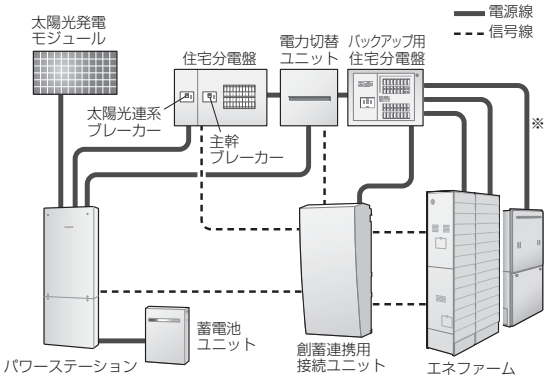
- パワーステーションから供給される自立出力は、系統電源と完全に同一ではありません。
  半波整流や位相制御する機器（ドライヤーや掃除機など）を使用すると、エネファームの出力が停止する場合があります。

仕様

外形寸法	150 mm（幅）×325 mm（高さ）×124 mm（奥行）
質量	約 835 g（取付金具別）

創蓄連携用接続ユニットとは

- 太陽光発電や蓄電池などで構成される創蓄連携システムに、エネファームを連携させるためのユニットです。
- エネファームを連携させることによって
  ①停電時にエネファームからも電力供給することでさらに長時間の電力供給が可能になります。
  ②エネファームの天候や時間帯に影響されずに発電が可能という特長をいかすことができます。
  ③停電時でもエネファームで作ったお湯の利用が可能になります。



（創蓄連携システム接続例）　※熱源機別置きの場合

■停電前には

- 台所リモコンで、停電時に発電するかどうかの設定（停電発電モード設定）を決めて必要に応じて変更してください。
- 浴室排水設定や浴室報知音設定はリモコンに画面表示しますが、停電するまで設定は変更できません。
- 工場出荷時は、停電発電モード設定「入」、浴室排水設定「切」、浴室排水報知音設定「入」です。

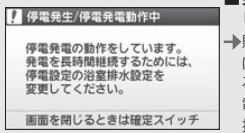
■停電時には

- 裏面の記載内容を見て操作を行ってください。
- 停電時にはリモコンの給湯・ふろスイッチがいったん「切」になります。
- 停電時にエネファームを発電させるには、停電発電モード設定を「入」にする必要があります。
- 貯湯タンクが満タンになると発電が停止するため、貯湯タンクのお湯を浴槽に排水する（浴室排水設定を「入」にする）ことにより、エネファームで最長４日間発電することができます。
- 浴室排水時には音声案内などでお知らせしますが、浴室報知音設定を「切」にすることにより、音を消すこともできます。
- 停電発生時、マイコンメーター遮断回避中の表示が点灯することがあります。

停電時には

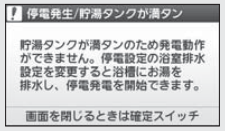
設定や状況に応じて、次のいずれかの画面を表示します

●停電発電モード設定が「入」のとき

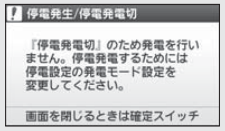


■発電を長時間継続したいときは
→貯湯タンクが満タンになると発電停止するため、連続して発電を行うために浴室排水設定を「入」にする（右記※２参照）

●停電発電モード設定が「入」で、貯湯タンクが満タンで発電停止中のとき

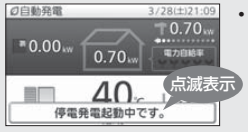


●停電発電モード設定が「切」のとき



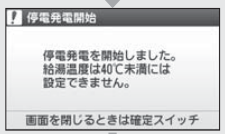
確定 押す

（停電時に発電停止していた場合のみ表示）



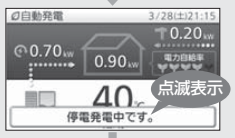
・発電開始まで約 50 分かかります。

（発電開始すると）



■発電を停止したいときは
→停電発電モード設定を「切」にする（右記※１参照）

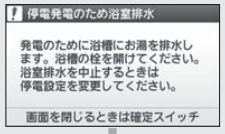
確定 押す



・画面左上の発電モード表示は、停電前の発電モードを表示します。（保護動作中は、現在の動作を表示します。）
・給湯設定が 40℃未満の場合、自動で40℃に切り替わります。

（貯湯タンクが満タンになると）

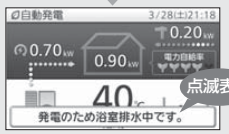
（浴室排水設定「入」の場合）



・**必ず浴槽の排水栓を開けてください。**
・排水するたびに、画面表示します。

■浴室排水を停止したいときは
→浴室排水設定を「切」にする（右記※２参照）

確定 押す



・浴室排水を行うと、自動で給湯･ふろスイッチが、「入」になります。

確定 押す

■発電を（再開）したいときは
→浴室排水設定を「入」にする（右記※２参照）
または給湯などでお湯を利用して、貯湯タンクが満タンではなくなるまで減らす（再度貯湯タンクが満タンになると発電を停止します。）

確定 押す

■発電したいときは
→停電発電モード設定を「入」にする（右記※１参照）

設定を変更すると左上の画面（**●停電発電モード設定が「入」のとき**）を表示します

停電発電について

- 浴室排水設定「切」では、貯湯タンクが満タンになると発電停止します。なお給湯などで貯湯タンクのお湯を利用して、満タンではなくなると再度発電を開始します。
- 浴室排水設定「入」では、
  ① 最長４日間発電を継続できます。
  それ以降は停電が復旧するまで発電できません。
  （4日間発電を継続した後は、機器保護のため発電を停止します。）
  ② 貯湯タンクが満タンになる前に浴室排水します。
- 停電発電中は給湯温度は 40℃未満には設定できません。

浴室排水について

- 約 40℃のお湯をおふろの循環アダプターから排出します。
- 暑い時期には約 1 時間ごとに排水が必要な場合があり、1 回で**100 L 以上排水することもあります。**
- 浴室排水中は、浴室排水が優先され、ふろ機能が制限されます。
- 浴室排水中の給湯は40℃（ふろ温度）で出湯となります。
- 使用環境によっては排水が停止される場合があります。（貯湯タンクが満タンになると発電停止します。）

停電復旧後は

- 給湯･ふろスイッチがいったん「切」になります。
- 停電前の元の発電モードに戻ります。
- 浴室排水設定は「切」、浴室排水報知音設定は「入」に戻ります。
- 停電復旧後、マイコンメーター遮断回避中の表示が点灯することがあります。

必要に応じて、お好みの設定に変更する

停電発電モード設定※１

停電時にエネファームで発電する設定ができます。（台所リモコンのみ）

1 メニューを表示する　メニュー/戻る
2 「停電設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
3 「停電発電モード設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
4 「入」または「切」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
- 停電発電中に「切」を選ぶと、発電を停止することができます。

5 設定確認画面を確認する　確定
- 設定しないときは → メニュー/戻る

浴室排水設定※２

発電を連続して行うために、貯湯タンクが満タンになる前に浴槽に排水する設定ができます。（台所リモコン･浴室リモコンとも）

1 メニューを表示する　メニュー/戻る
2 「停電設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
3 「浴室排水設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
4 「入」または「切」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
- 「入」にした場合は、必ず浴槽の排水栓を開けてください。
- 浴室排水中に「切」を選ぶと、排水を中止することができます。

5 設定確認画面を確認する　確定
- 設定しないときは → メニュー/戻る

浴室排水報知音設定

浴室排水時の報知音を設定できます。（台所リモコン・浴室リモコンとも）

1 メニューを表示する　メニュー/戻る
2 「停電設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
3 「浴室排水報知設定」を選ぶ　▼ ▲ → 確定
4 「入」または「切」を選ぶ　▼ ▲ → 確定

5 設定確認画面を確認する　確定
- 設定しないときは → メニュー/戻る

故障かな？

お問い合わせや修理を依頼する前に、まずご確認ください。

こんなとき	原因と対処方法	
発電しない	●停電発電モード設定が「切」になっていませんか？	→停電発電モード設定を「入」に変更してください。
	●発電に関するエラー表示が出ているときには発電できません。	→「エネファーム」の取扱説明書を参照して、対処してください。
	●浴室排水設定が「切」で貯湯タンクが満タンの場合には発電ができません。	→浴室排水設定を「入」に変更してください。または給湯などでお湯を利用して、貯湯タンクのお湯が満タンではなくなるまで減らしてください。
	●保護動作（「エネファーム」の取扱説明書をご参照ください）がはたらいていませんか？	→保護動作が解除されると自動で発電開始します。
	●発電を連続４日間行った場合には発電を停止します。 ●パワーステーションの出力がなくなってしまった場合には発電できません。パワーステーションの出力は蓄電池残量や太陽光発電量によって変わります。（「パワーステーション」の取扱説明書をご参照ください）	→停電復旧後、元の発電モードで発電を開始します。
	●100 時間で一度も貯湯タンクからの出湯利用が無かった場合には、貯湯タンクが満タンになるまで発電した後、発電を停止します。	→停電復旧後、お湯を一定量沸き上げた後に、自動で発電開始します。（「エネファーム」の取扱説明書をご参照ください）

KGK1357LCDA1
201307-201501

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。
   （ハ）この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.